

東播磨支部アンケート報告

アンケート詳細

A hand holding a pen writing on a clipboard with a checklist. The background is a blurred image of a desk with papers and a pen.

目的 東播磨会員の意向を確認し支部運営に反映させることを目的に1回/年実施

対象 東播磨地域に勤める兵庫県士会員

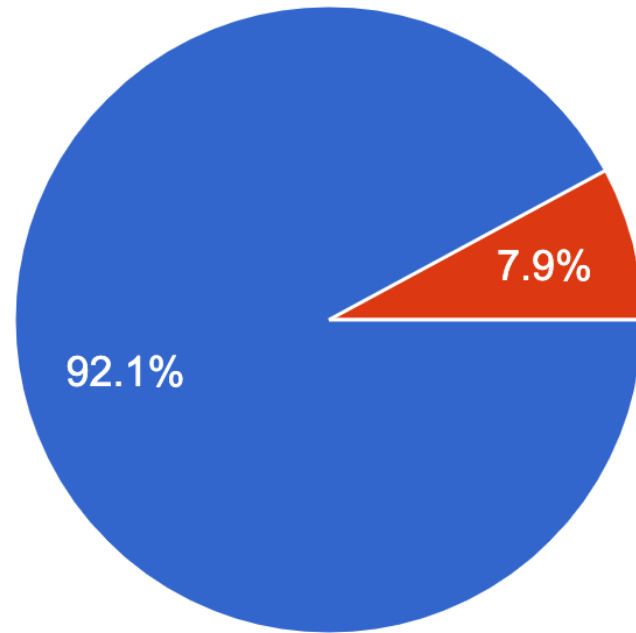
回収方法 Google formsを使用

調査期間 2025年10月26日～11月18日

回答者数 152名（回答率 約21%）

あなたは、日本理学療法士協会会員で兵庫県理学療法士会 東播磨支部の会員ですか？

152 件の回答

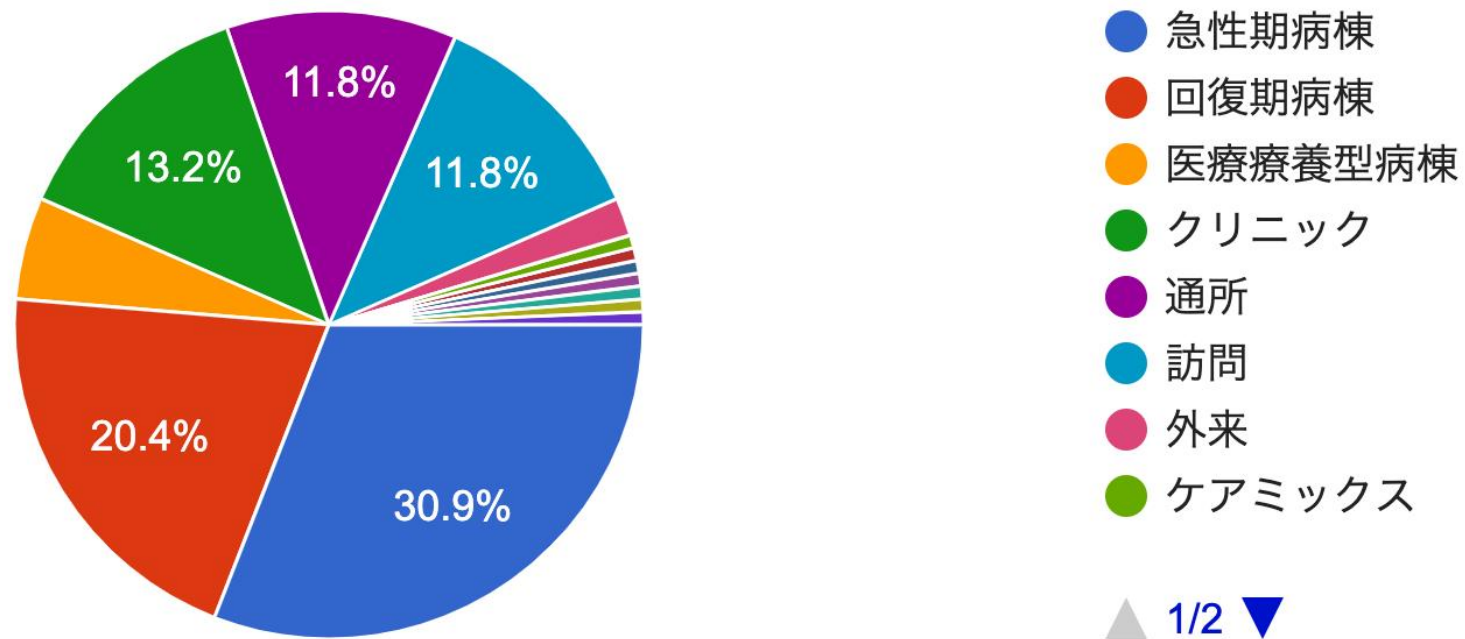


● はい

● いいえ(未加入または不明な方はお答え頂けません)

1. 普段の1週間の内、主に働いてる職場について選択してください(複数回答不可)

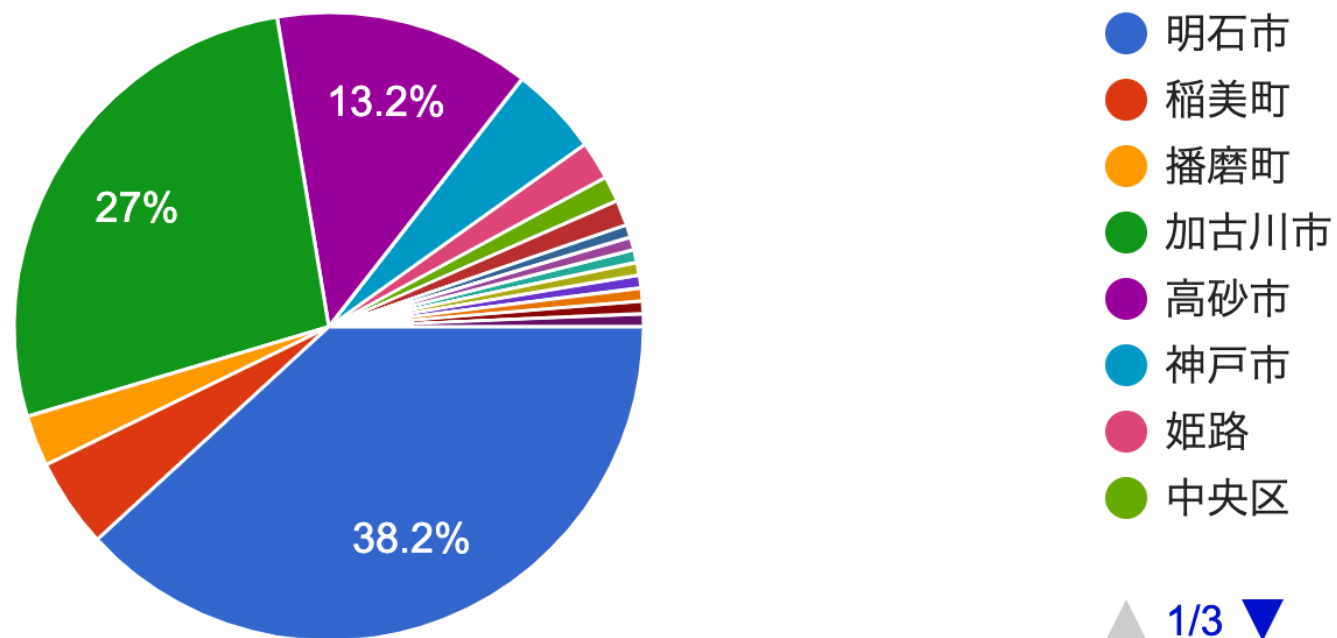
152 件の回答



「急性期」「回復期」「クリニック／外来」の順となっている。

2. 現在お勤めの市町村についてお答えください

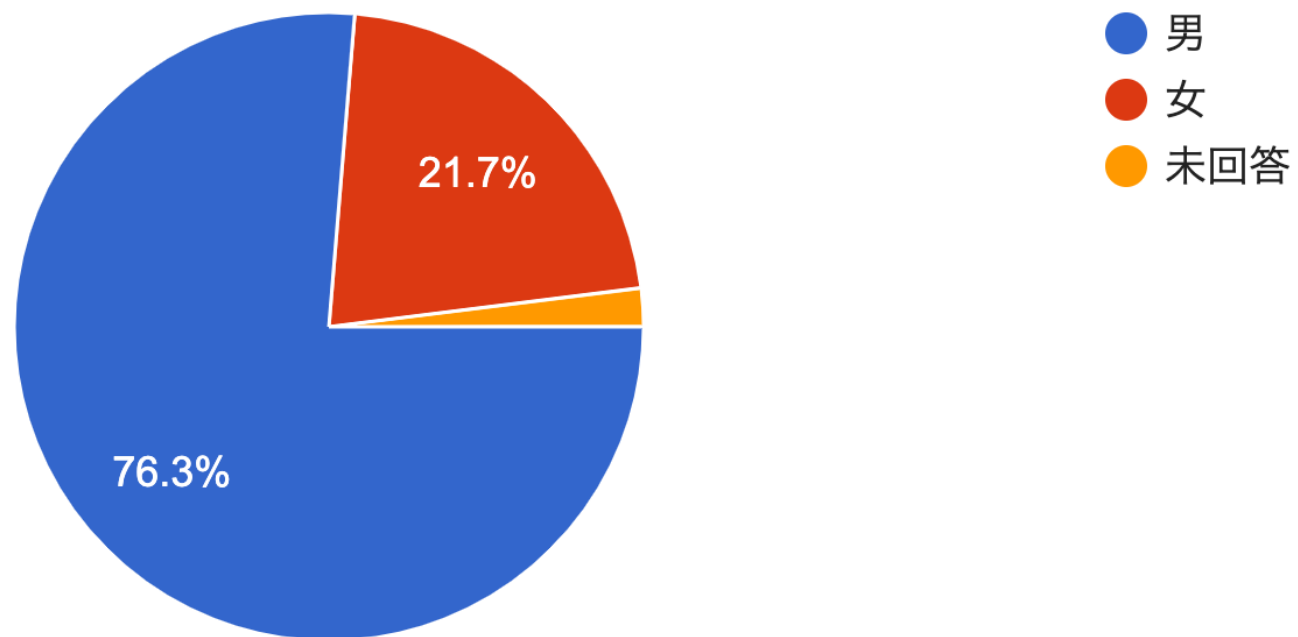
152 件の回答



「明石市」「加古川市」「高砂市」の順となっている。

3. 性別についてお答えください

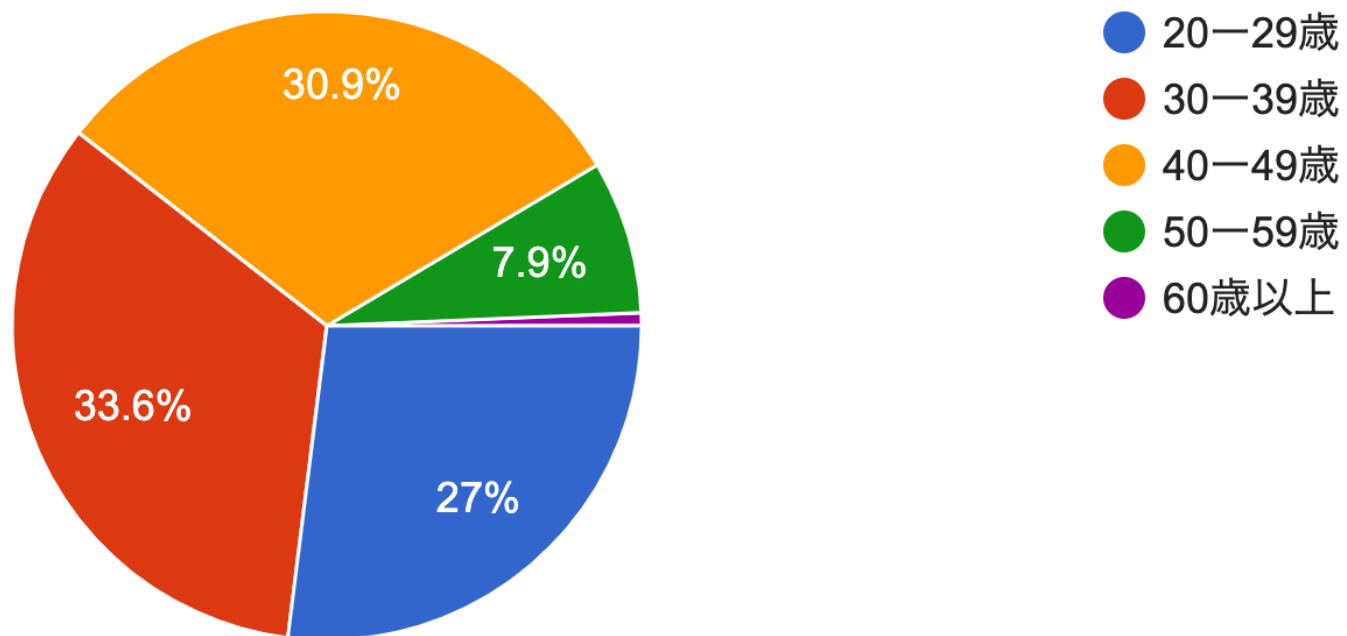
152 件の回答



「男性：76.3%」「女性21.7%」となっている

4. 今のご年齢について当てはまる年代を1つお答えください

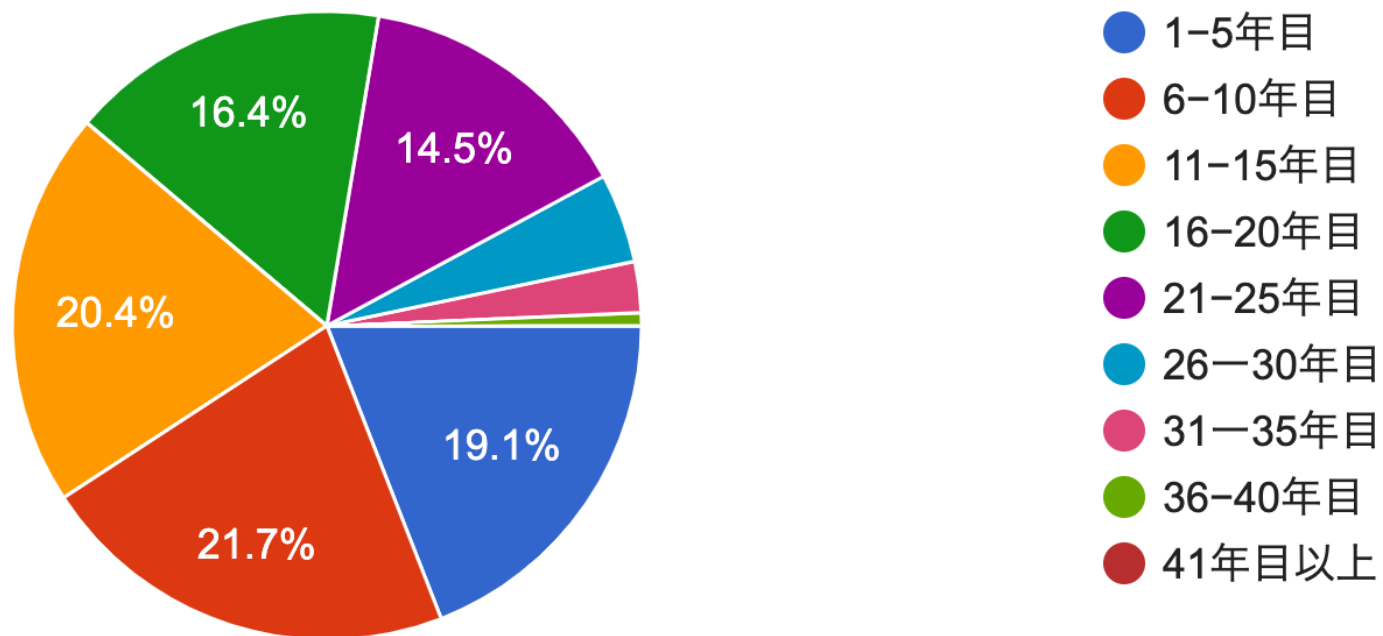
152 件の回答



「30－39歳」「40－49歳」「20－29歳」の順となっており各世代30%の割合

6. 理学療法士としての経験年数について1つお答えください

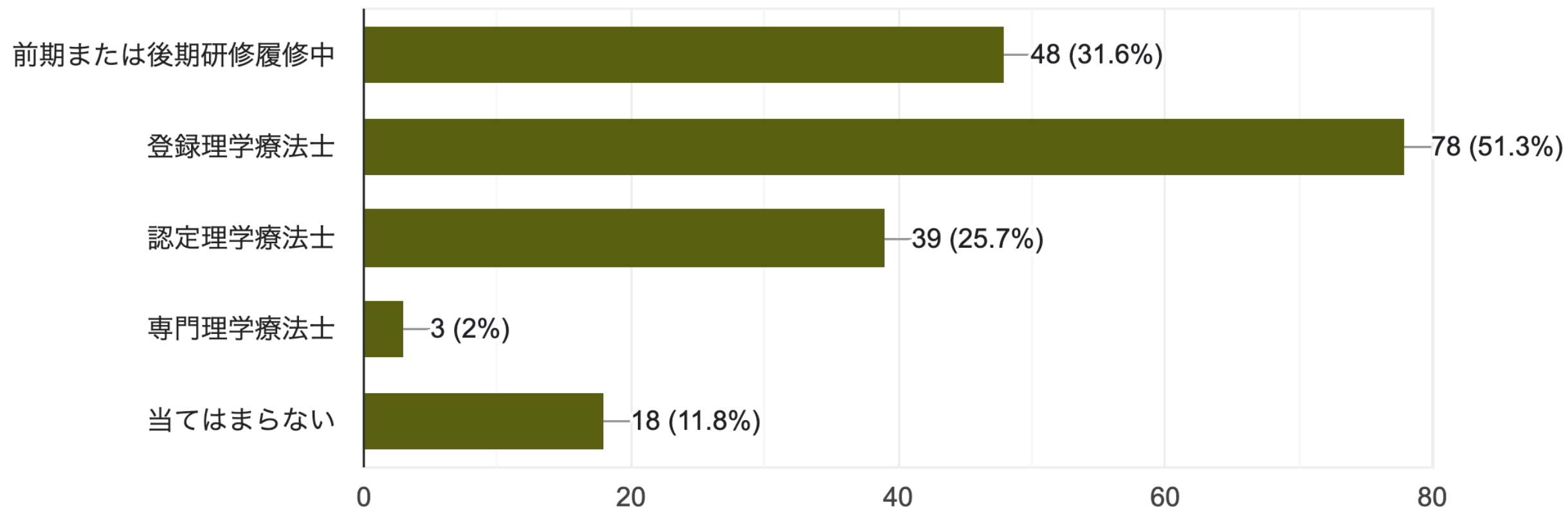
152 件の回答



「6－10年目」「11－15年目」「1－5年目」の順となっている。

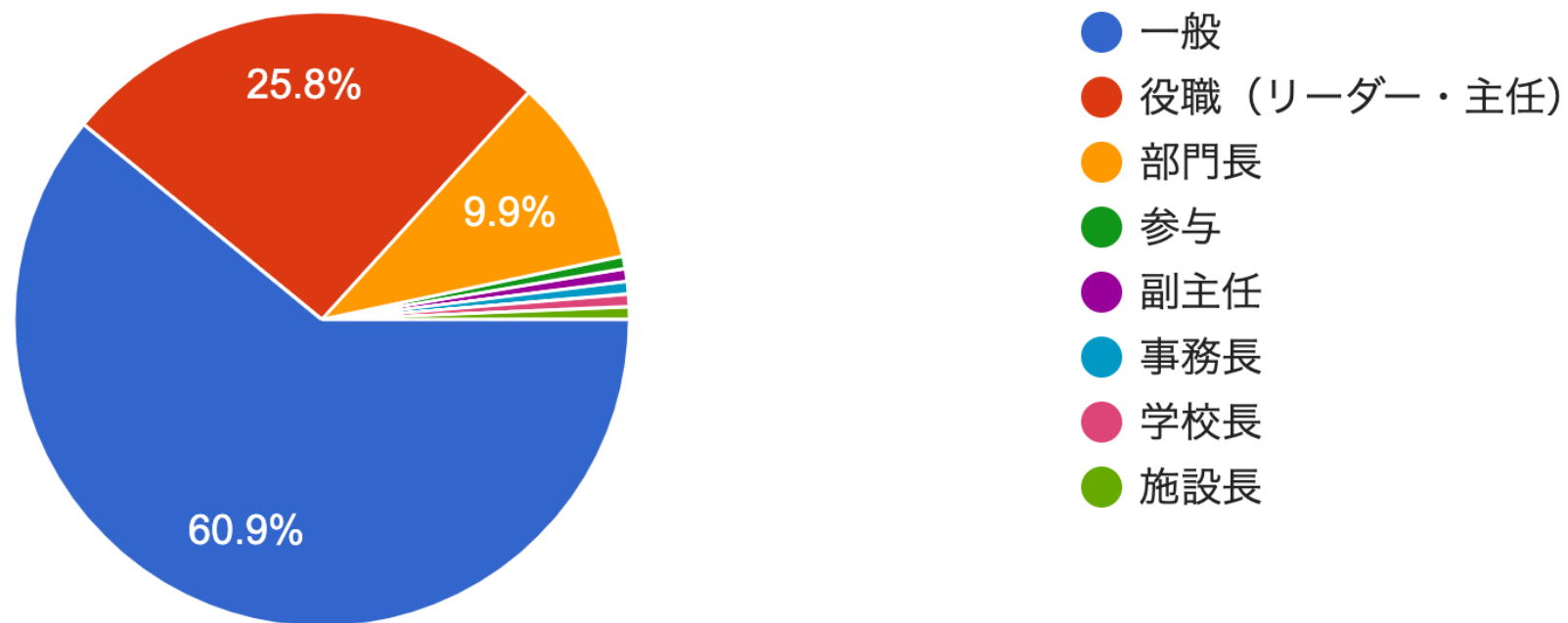
7. 現在保有している資格について選択してください(複数回答可)

152 件の回答



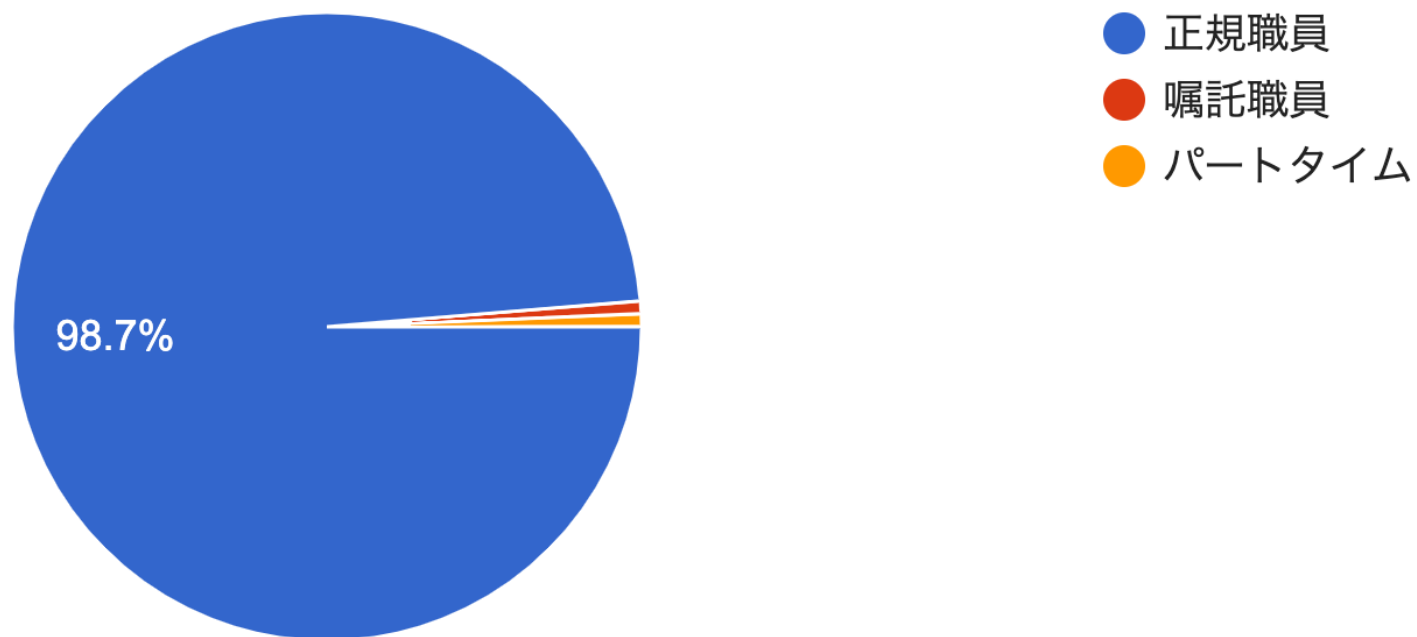
「登録理学療法士」「前期または後期研修中」「認定理学療法士」の順となっている。
この3年で前期後期研修中の割合が増加している。

8. 現在、理学療法士として勤務されている職場での役職、1つお答えください
152 件の回答



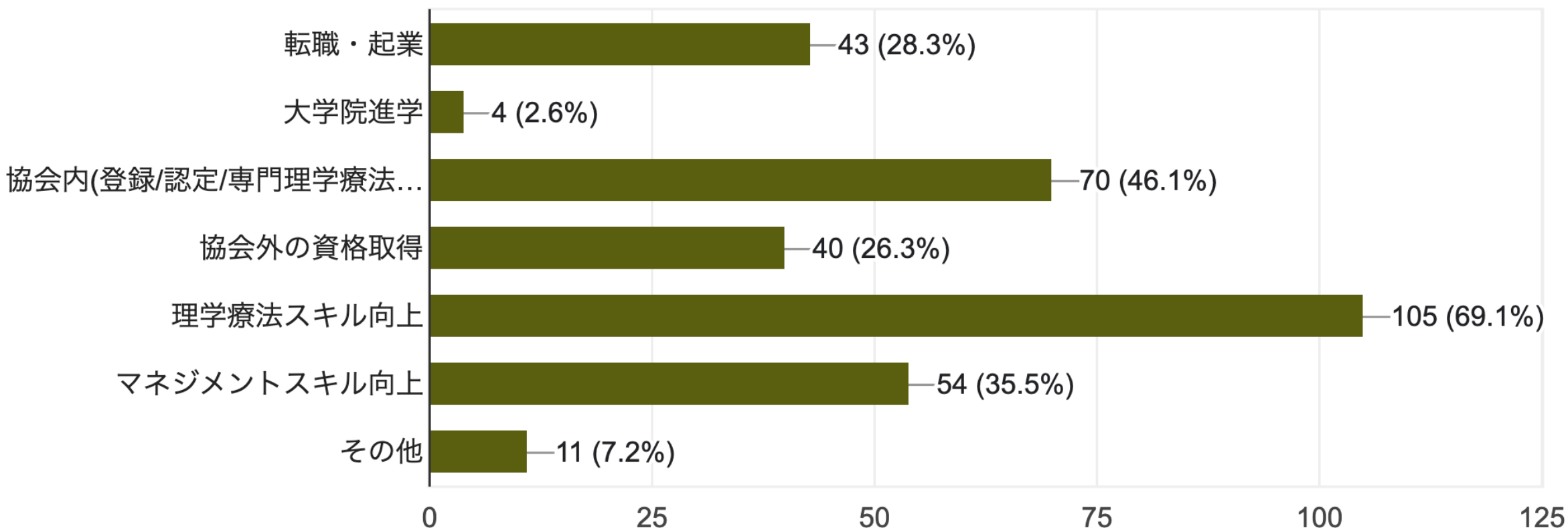
「一般」「リーダー／主任」「部門長」の順となっている

9. 現在、理学療法士として勤務されている職場の雇用形態について、1つお答えください
152 件の回答



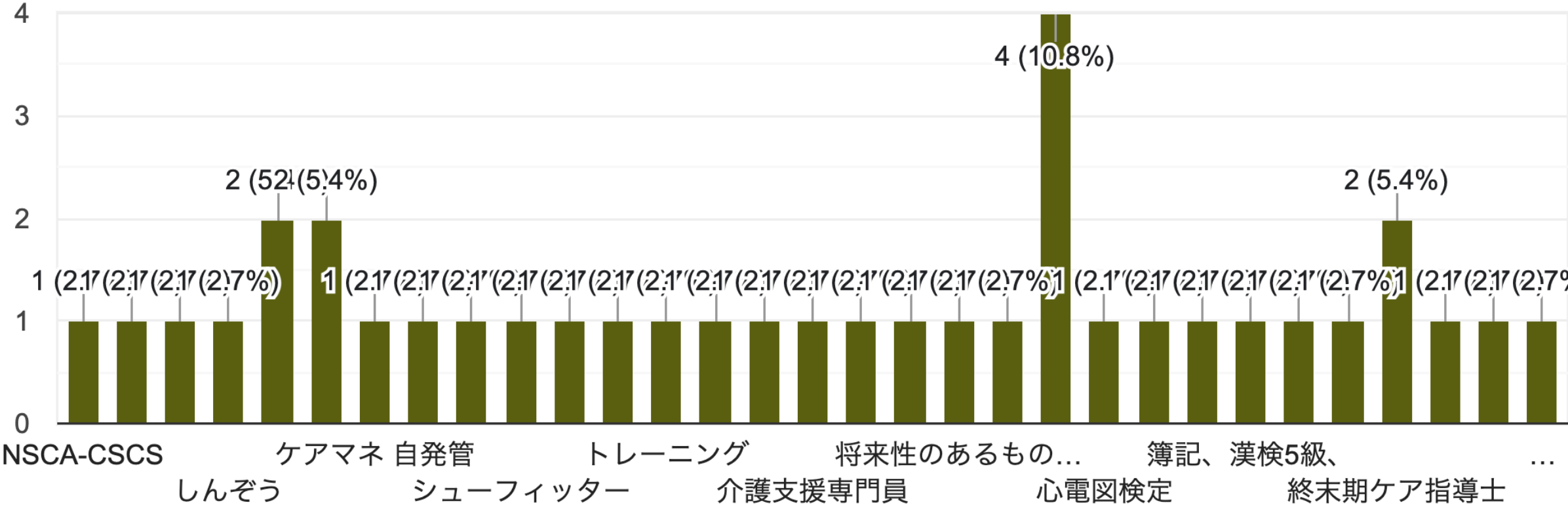
10. 今後、ご自身の理学療法士としてのキャリアア...目標についてお答えください(複数回答3つまで)

152 件の回答



「理学療法スキル向上」「協会認定資格取得」「マネジメントスキル向上」の順となっている。
3年連続で専門スキル向上が最も多いが、協会認定資格を目標にする割合が増加している。

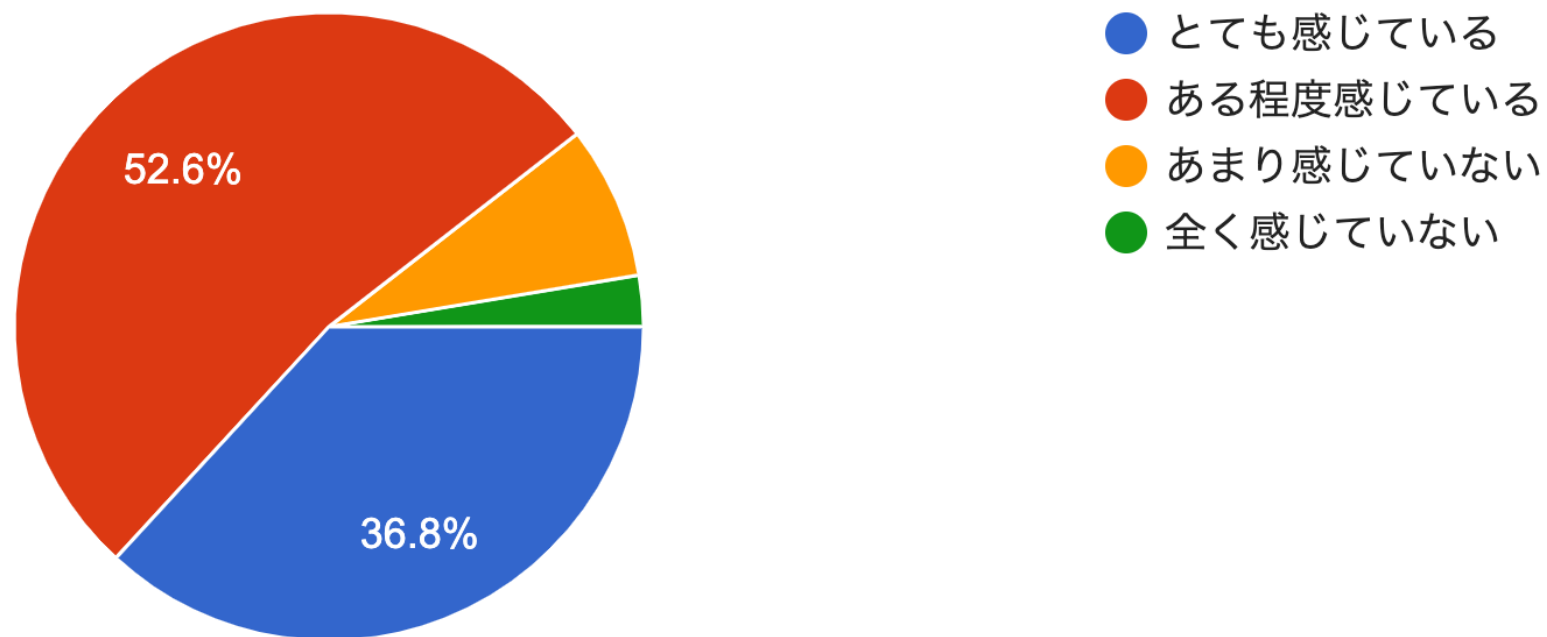
11. 10の質問で協会外の資格取得と答えられた方...取得を目標にされているかご記入ください(記述)
37 件の回答



「心臓リハビリテーション指導士」「終末期ケア指導士」「インソール／インストラクター」の順で多い。

12.将来、理学療法士としてのキャリアに「不安」を感じていますか？

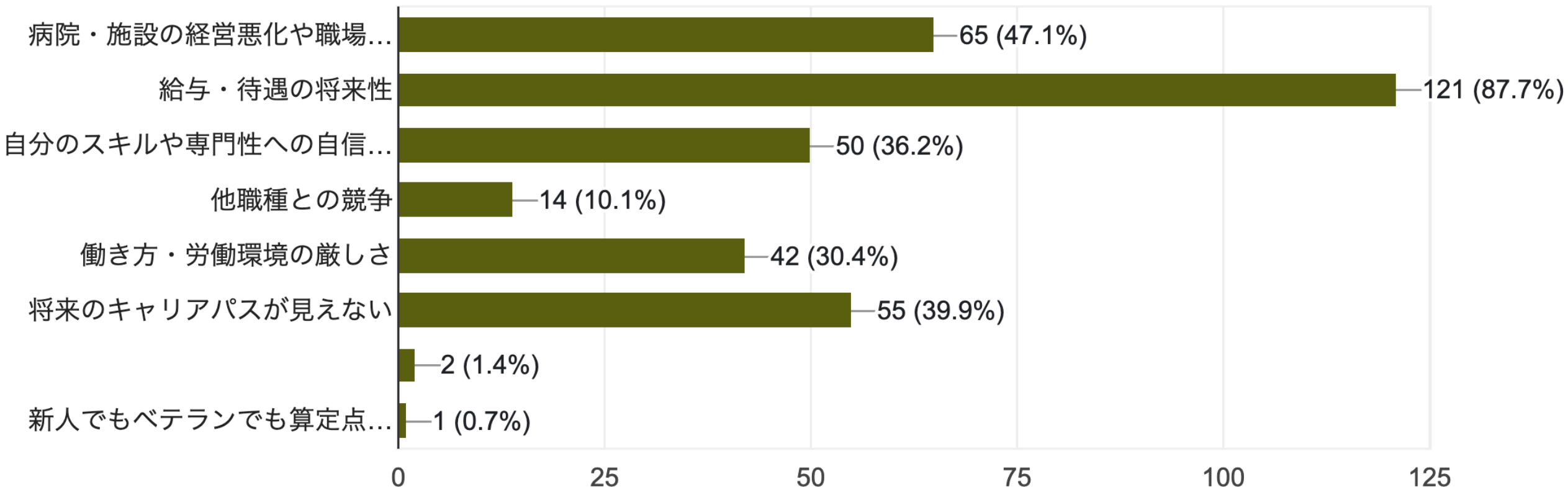
152 件の回答



「とても感じている」「ある程度感じている」が89.4%

13.不安を感じるとお答えした方は主な理由を教えてください。（複数回答可）

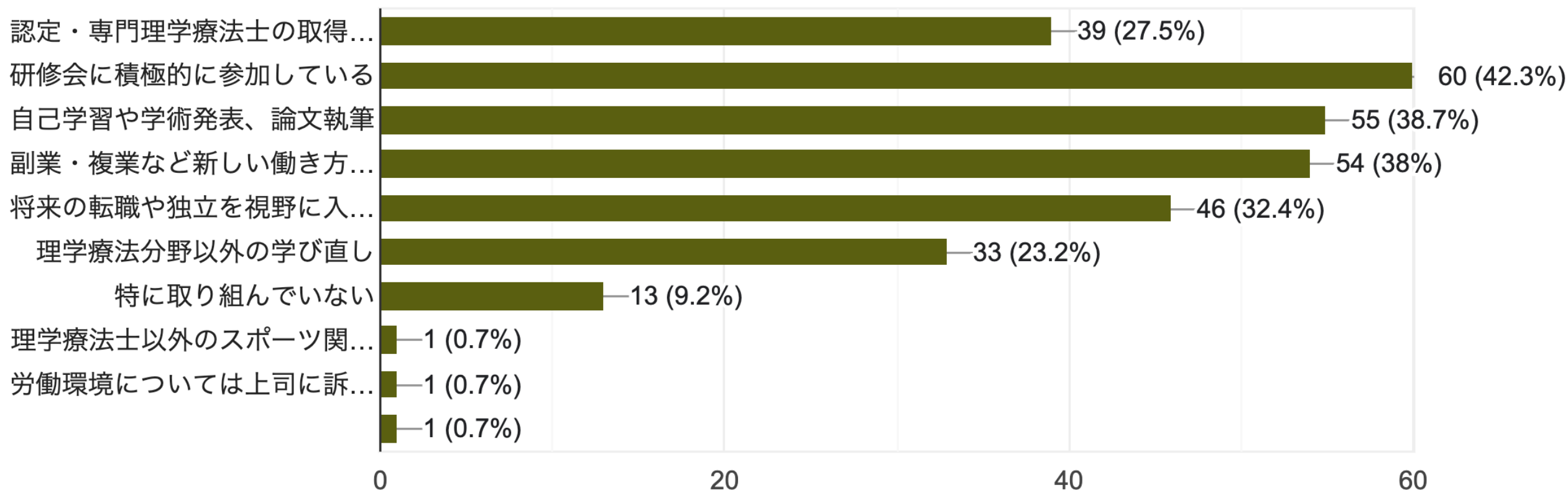
138 件の回答



「給与・待遇の将来性」「病院施設の経営悪化や職場の減少」「将来のキャリアパスが見えない」の順で多い。社会情勢を含む医療介護業界の構造的課題に対しての不安が大きい。

14. 不安を解消するために、現在取り組んでいることはありますか？（複数回答可）

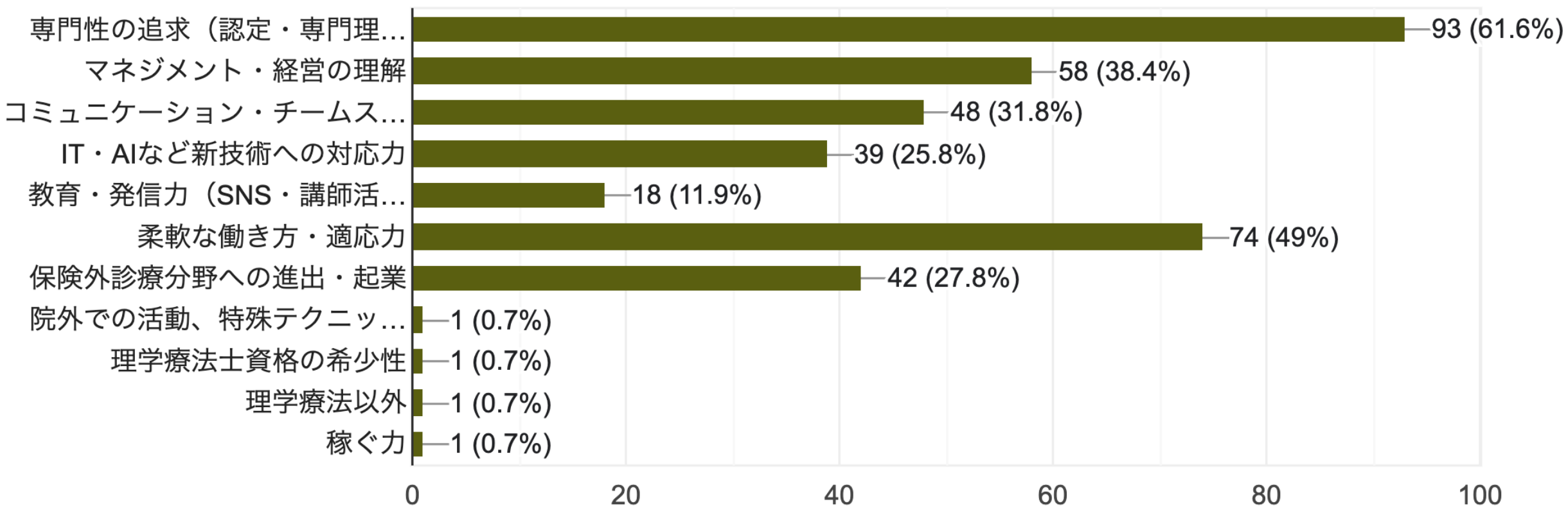
142 件の回答



「研修会に積極的に参加」「自己学習や学術発表、論文執筆」「副業・複業などの新しい働き方」の順で多かった。

15. 今後、理学療法士として「生き抜くため」に重要だと思うことは何ですか？（3つまで）

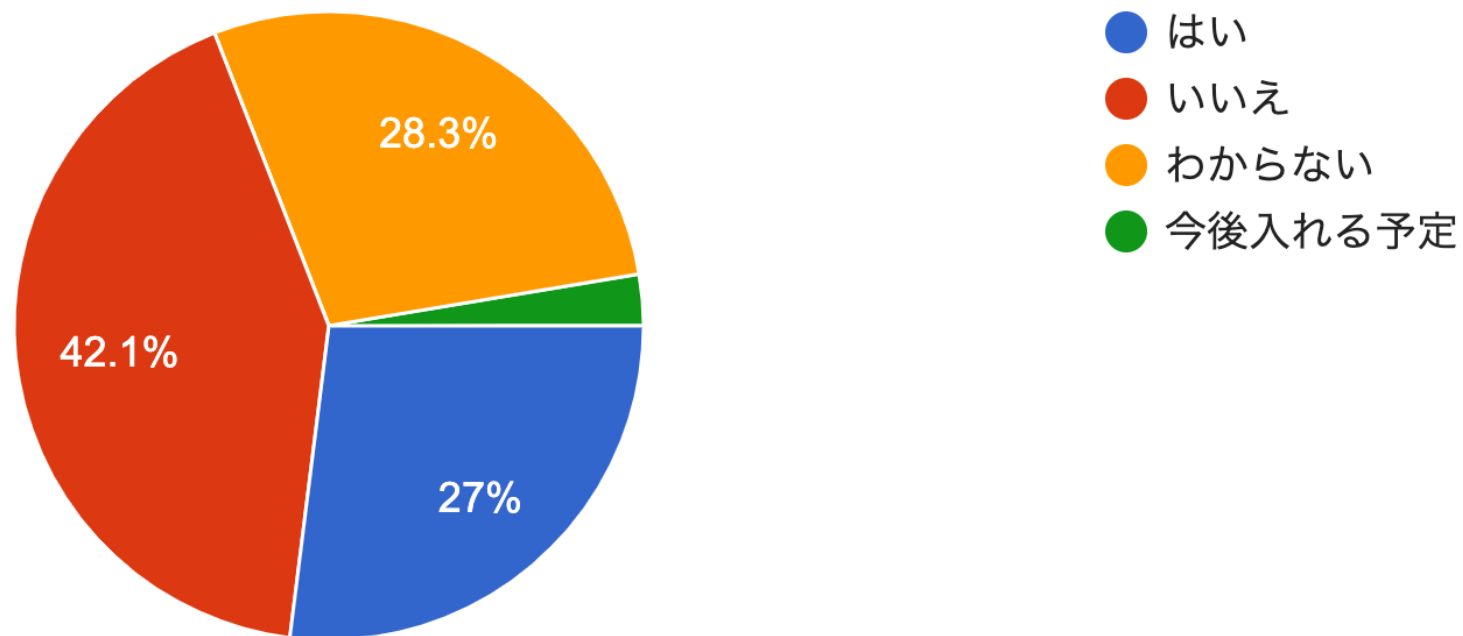
152 件の回答



「専門性の追求」「柔軟な働き方・適応力」「マネジメント・経営の理解」の順で多かった。

16.後期研修E領域：症例検討会での発表は所属施設の目標に入っていますか

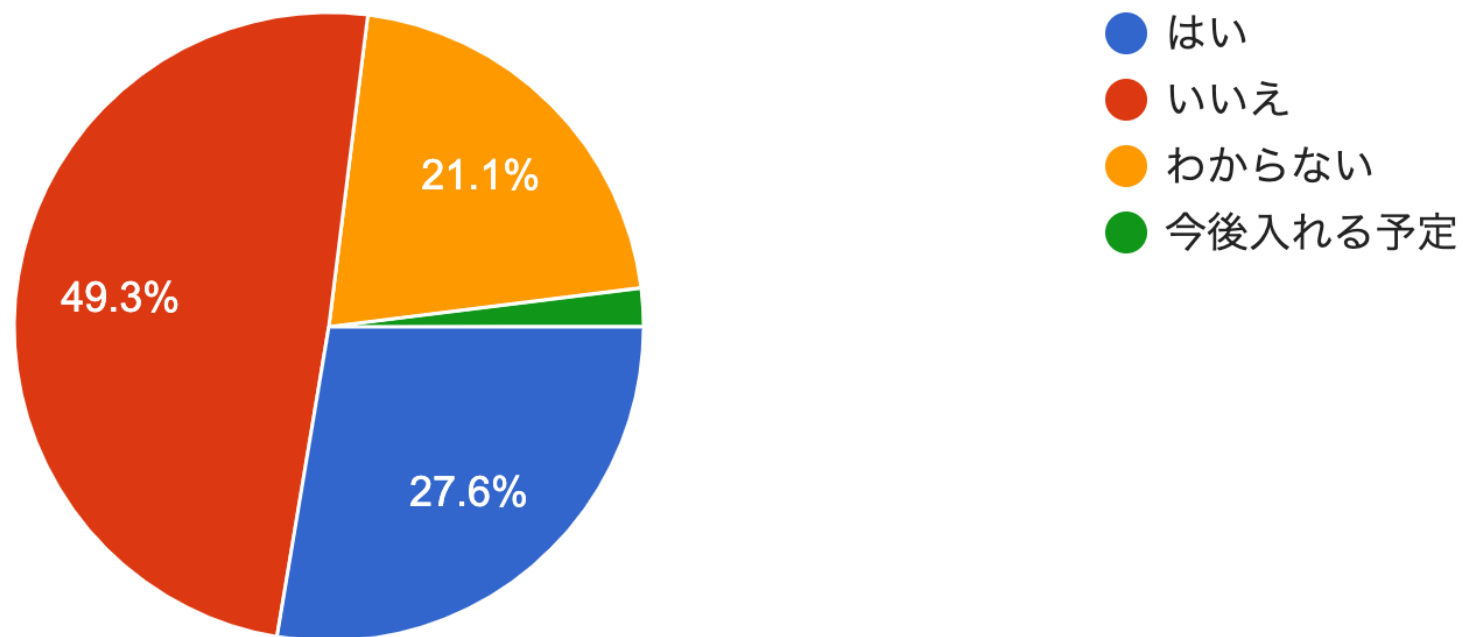
152 件の回答



「いいえ42.1%」「わからない28.3 %」「はい27%」の順となっている。

17.登録理学療法士の取得は所属施設の目標に入っていますか

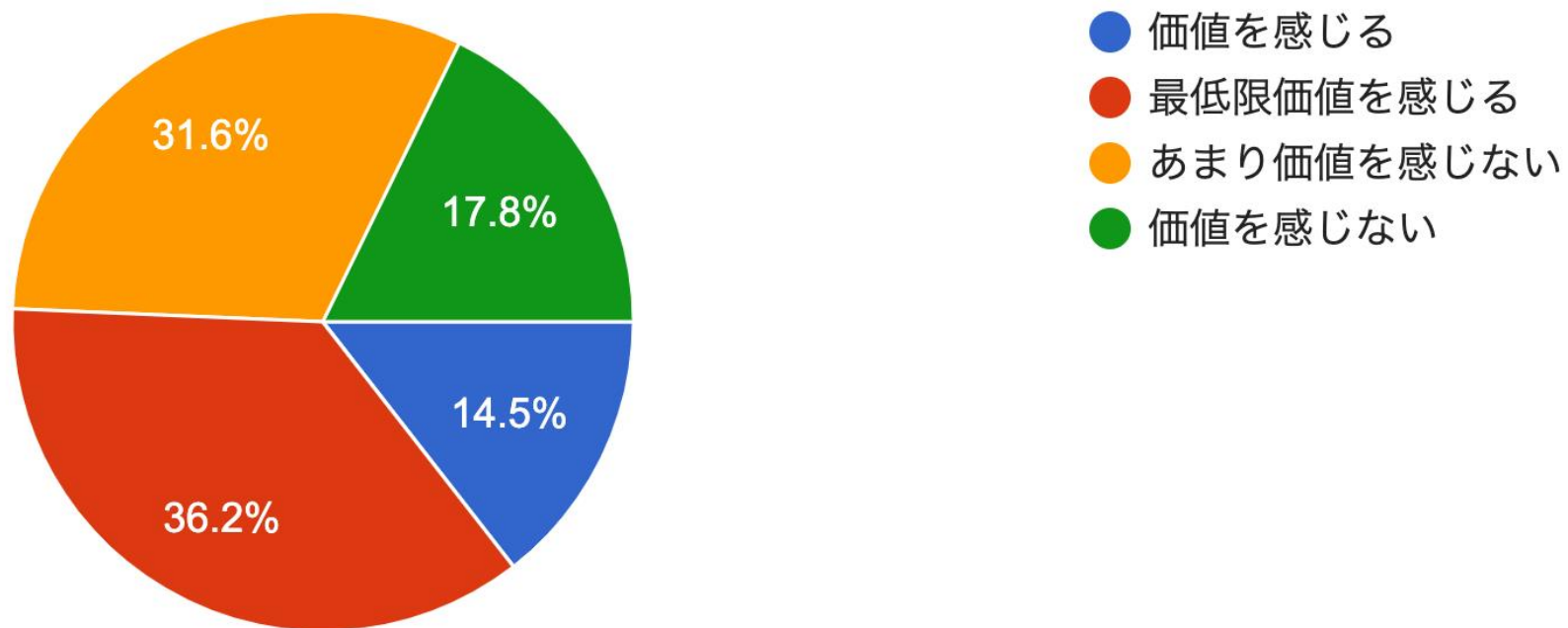
152 件の回答



「いいえ49.3%」「はい27.6%」「わからない21.1%」の順となっている。

18.登録理学療法士の取得に価値を感じますか

152 件の回答

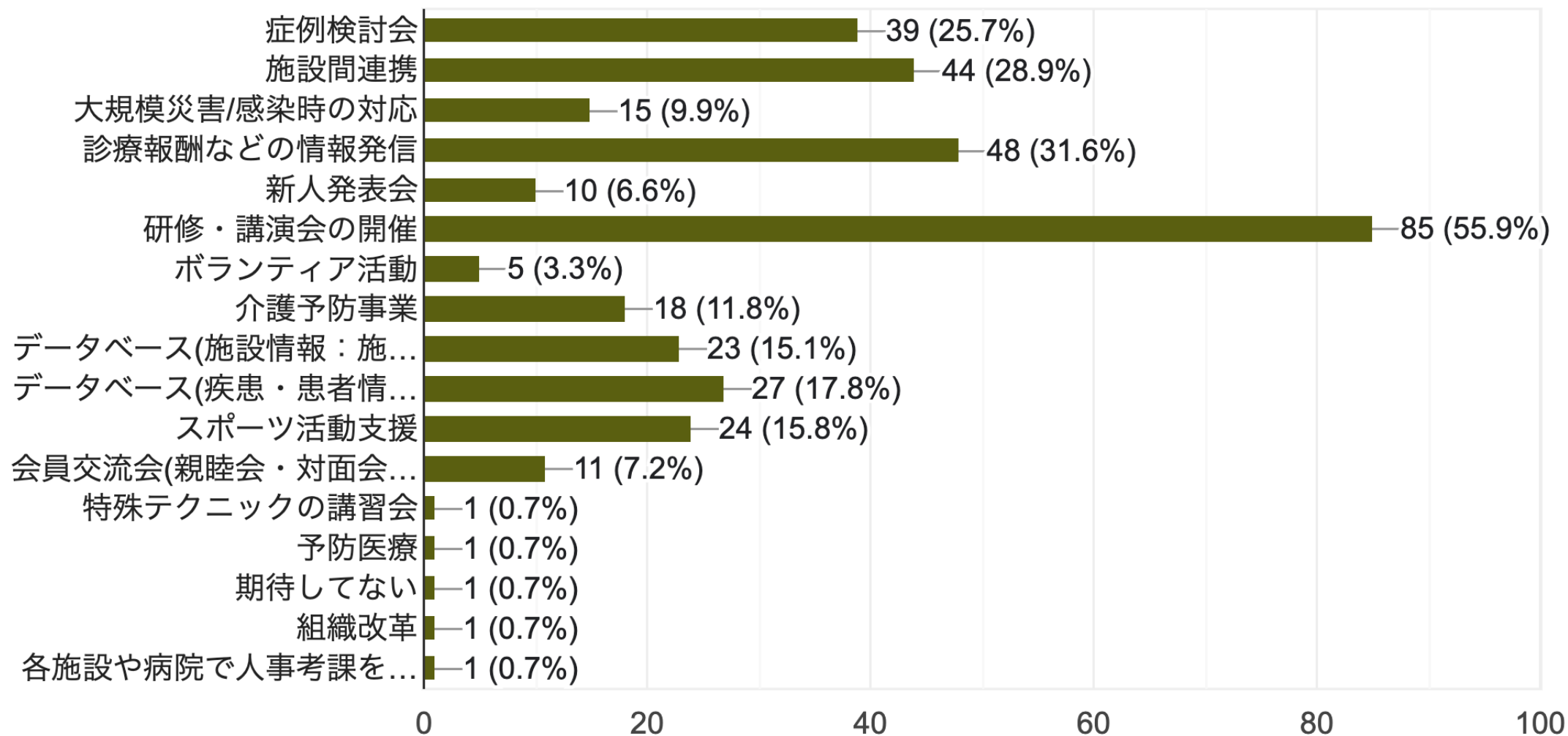


「価値を感じる」「最低限感じる」：50.7%

「価値を感じない」「あまり感じない」49.4%

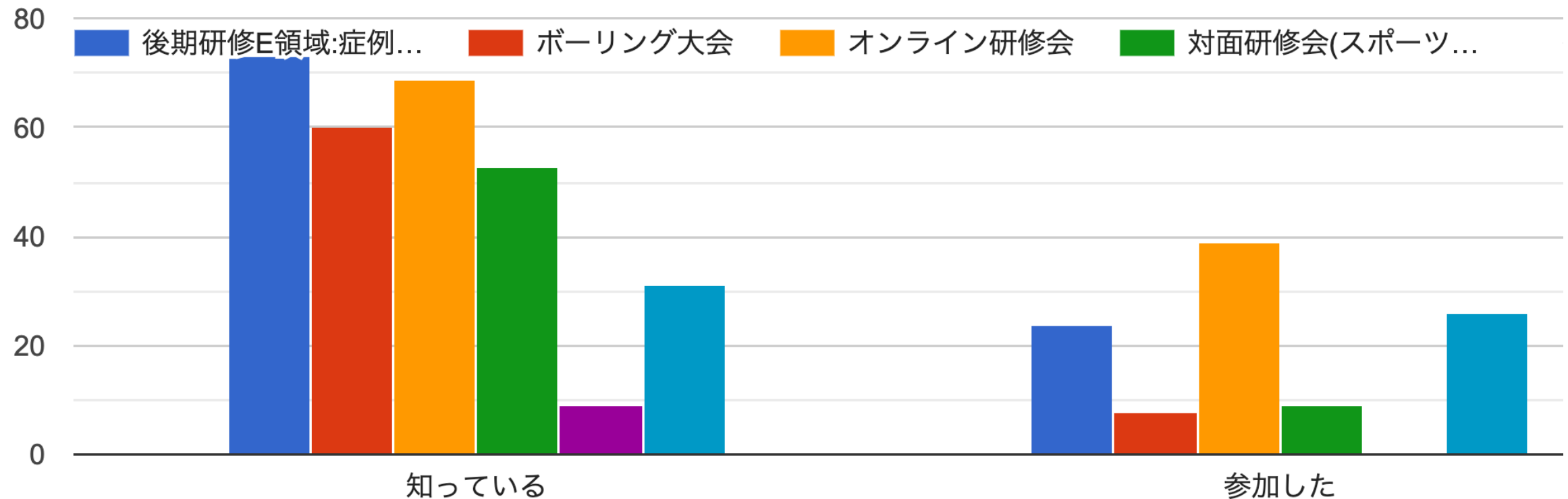
19.東播磨支部の活動で特に取り組んでほしいと思う項目、3つまでお答えください

152 件の回答



3年連続「研修・講演会の開催」「診療報酬などの情報発信」「施設間連携」の順で多くなっている。

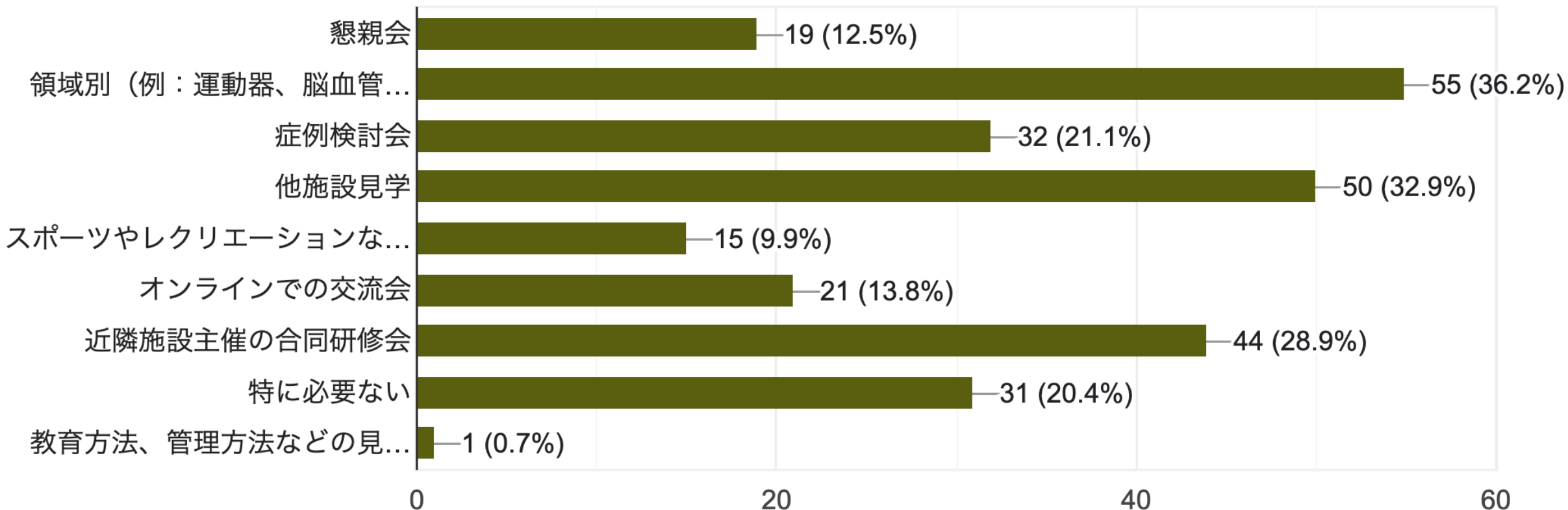
20.今年度の支部活動について該当するものをお答えください



認知度：症例検討会48%、オンライン研修会45%、ボーリング大会39%
参加率：オンライン研修会25%、症例検討会15%、ボーリング大会5%
今年度未実施の活動(研修助成事業)は含まず。

21.どのような会員交流の機会があれば参加したいですか(複数回答可)

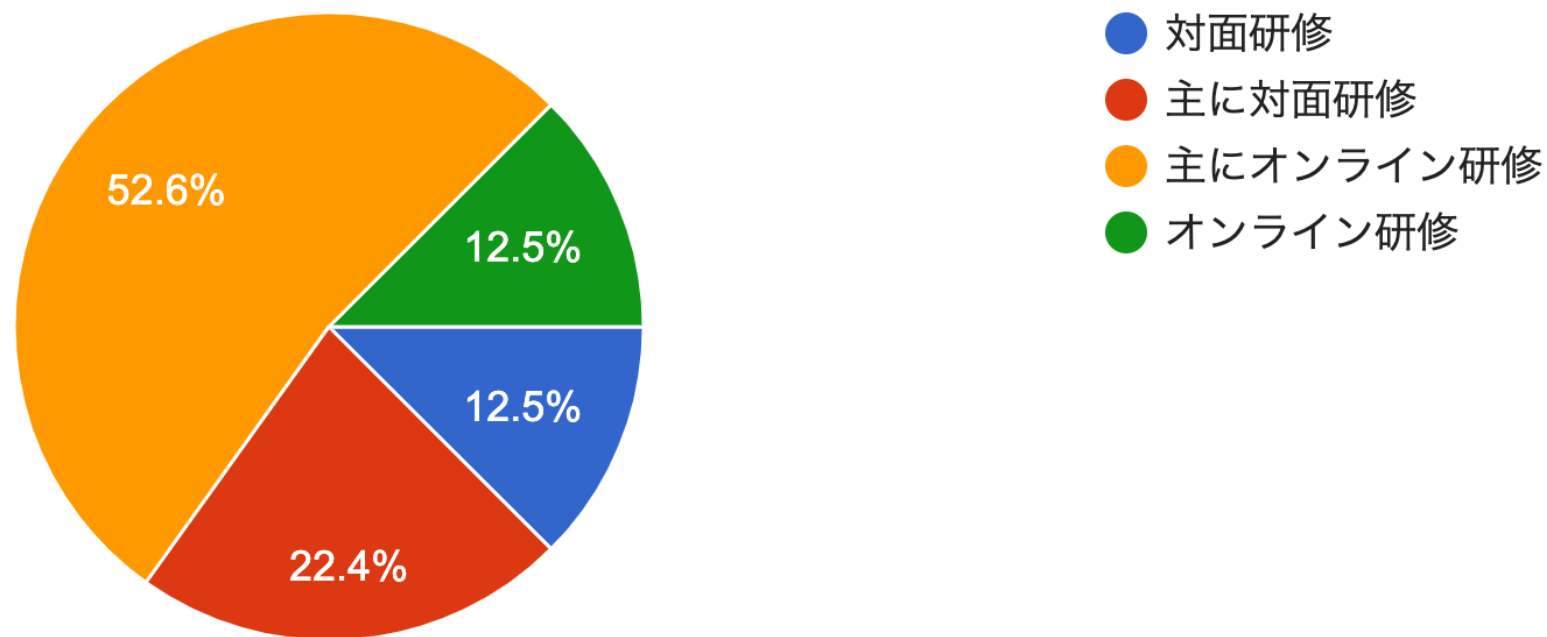
152 件の回答



「領域別の情報交換会」「他施設見学」「近隣施設主催の合同研修会」の順で多くなっている。

22.東播磨支部の研修会について、対面開催を希望しますか？ 1つお答えください

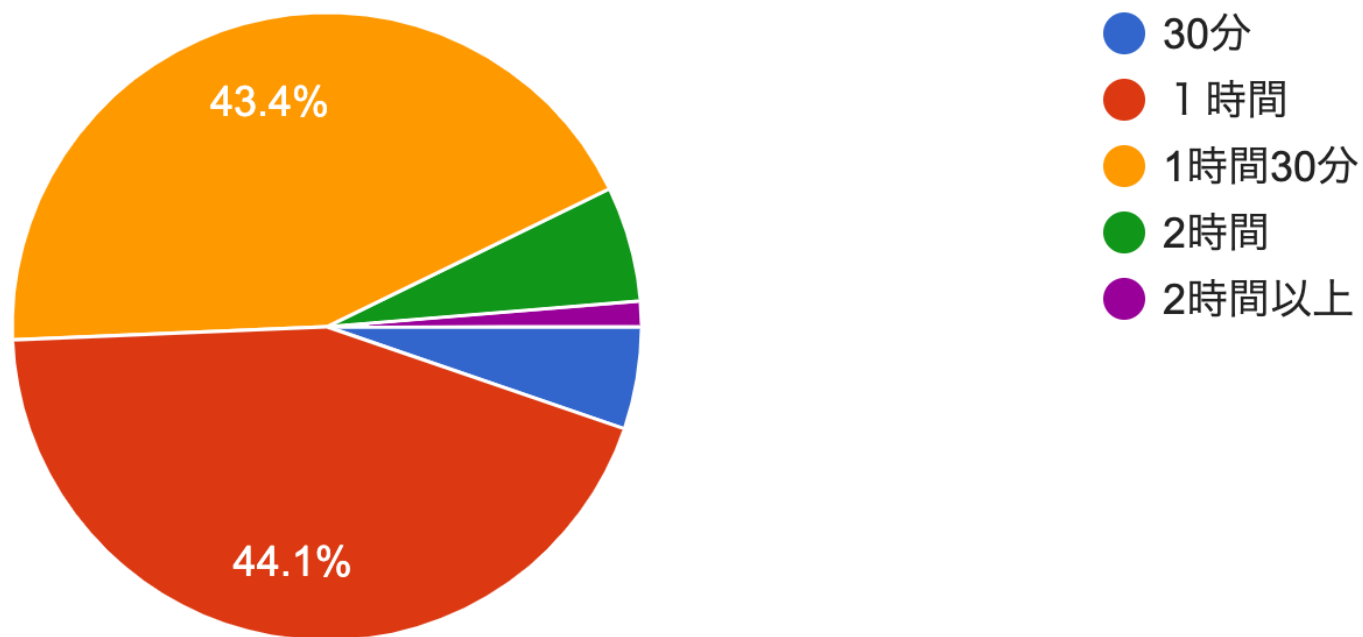
152 件の回答



「オンライン」「主にオンライン」が65.1% 「対面」「主に対面」が34.9%

23.オンライン研修会はどれくらいの時間が良いと思いますか？ 1つお答えください

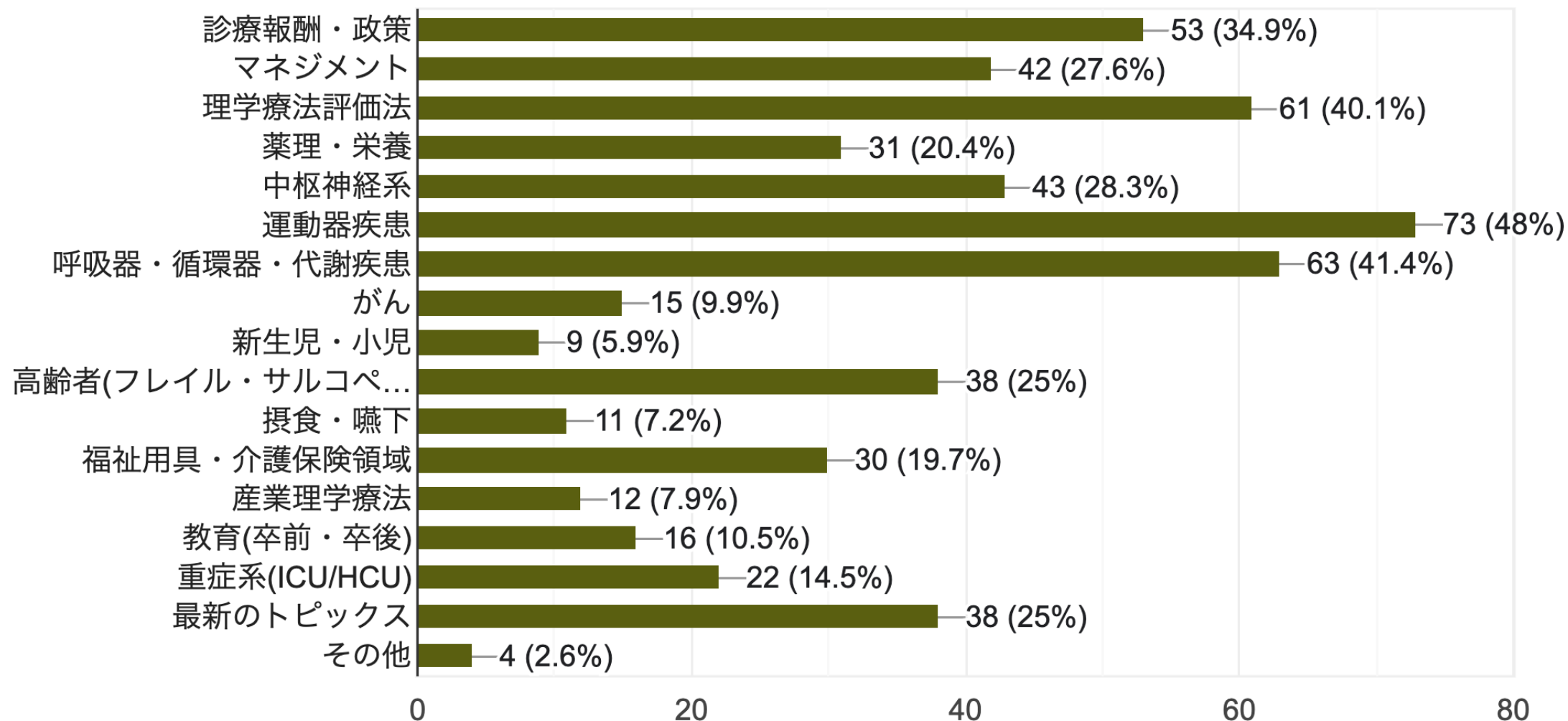
152 件の回答



1時間～1時間30分を選択している割合は87.5%

24. オンライン研修の内容について希望する項目を、5つまでお答えください

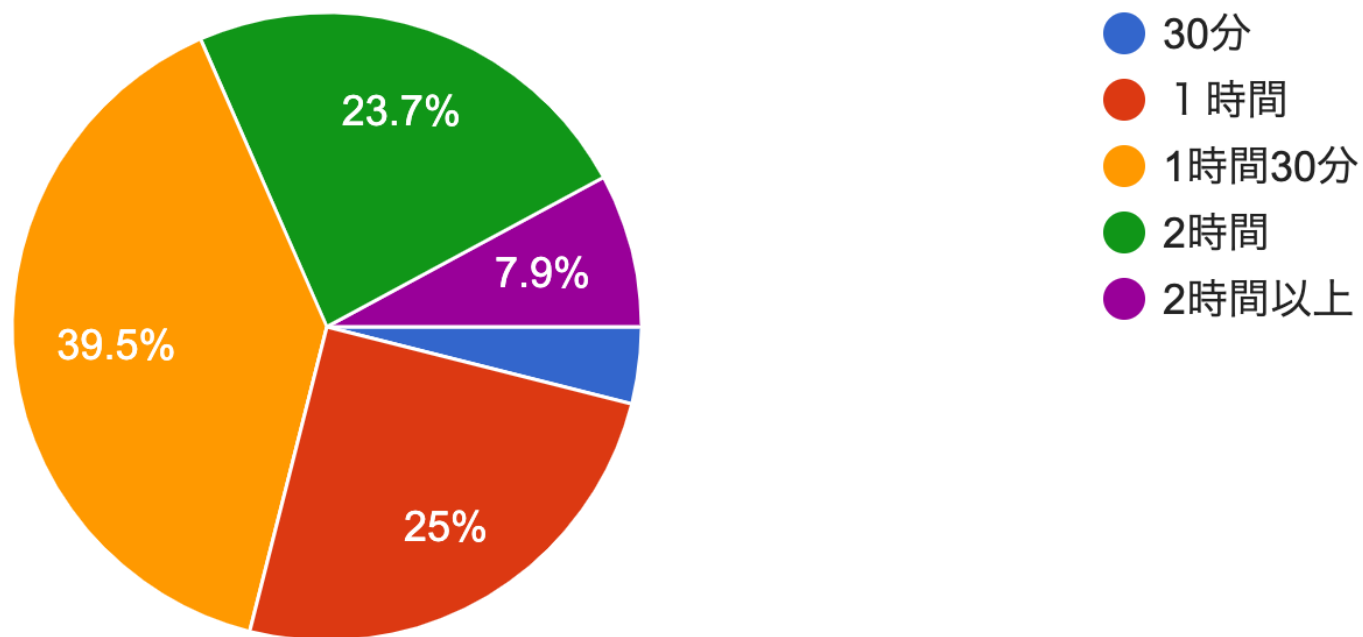
152 件の回答



オンライン研修は「運動器疾患」「呼吸器・循環器・代謝」「理学療法評価」の順で多くなっている

25.対面研修会はどれくらいの時間が良いと思いますか？ 1つお答えください

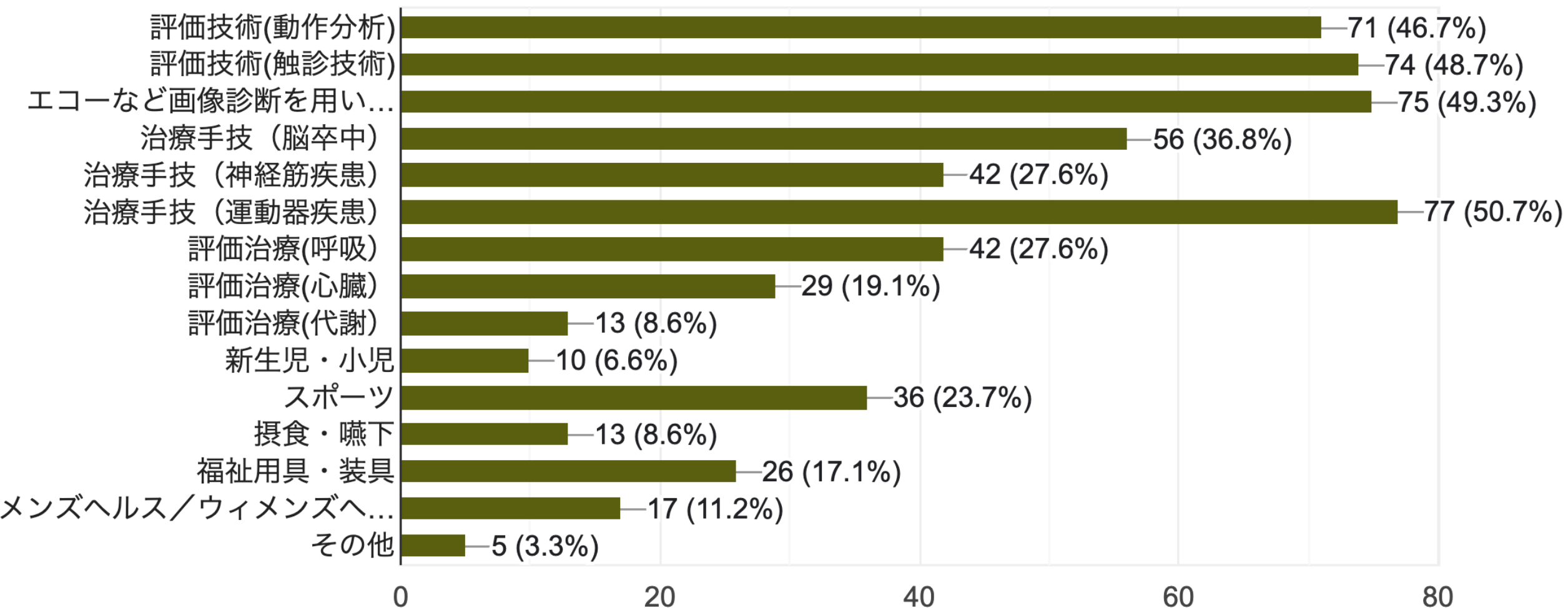
152 件の回答



1時間～2時間を選択している割合が88.2%

26.対面研修会の内容について希望する項目を、5つまでお答えください

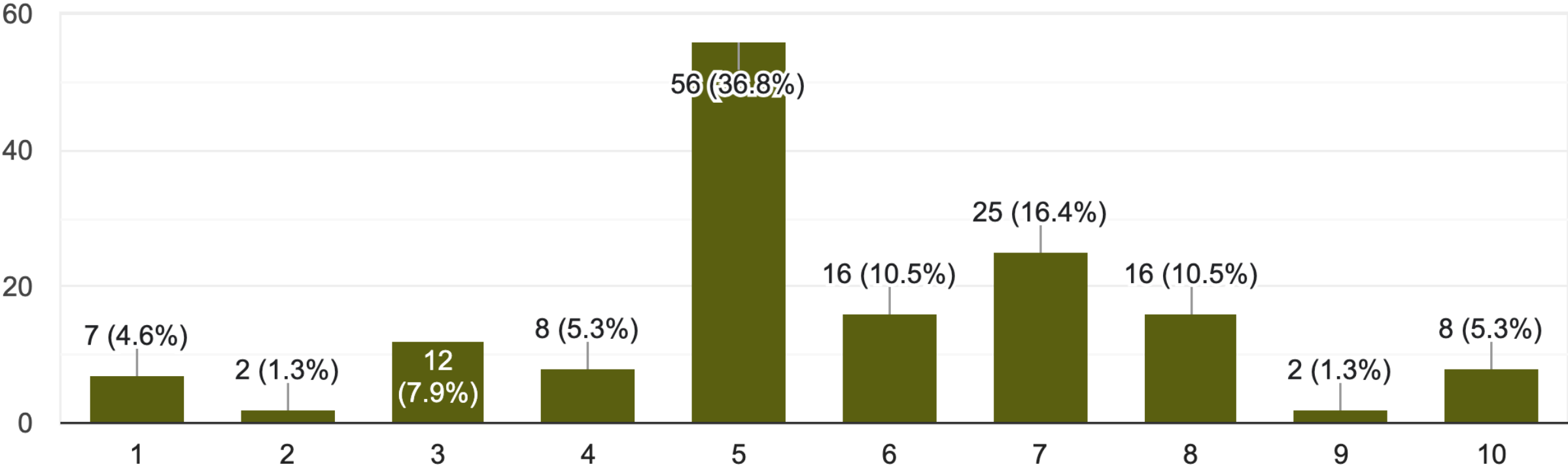
152 件の回答



対面研修では「治療手技 (運動器疾患)」「エコーなど画像診断を用いた内容」「評価技術 (触診)」の順で多くなっている

27.現在の東播磨支部の活動について、どれくらい満足されていますか？(最高10点)

152 件の回答



6 点以上の割合：41.3%⇒44.3%⇒44%
(2023) (2024) (2025)

肯定的な意見

運営委員の頑張り

多様な企画

研修の充実

オンライン研修の実施

情報発信を評価

否定的な意見

参加したい内容の不足

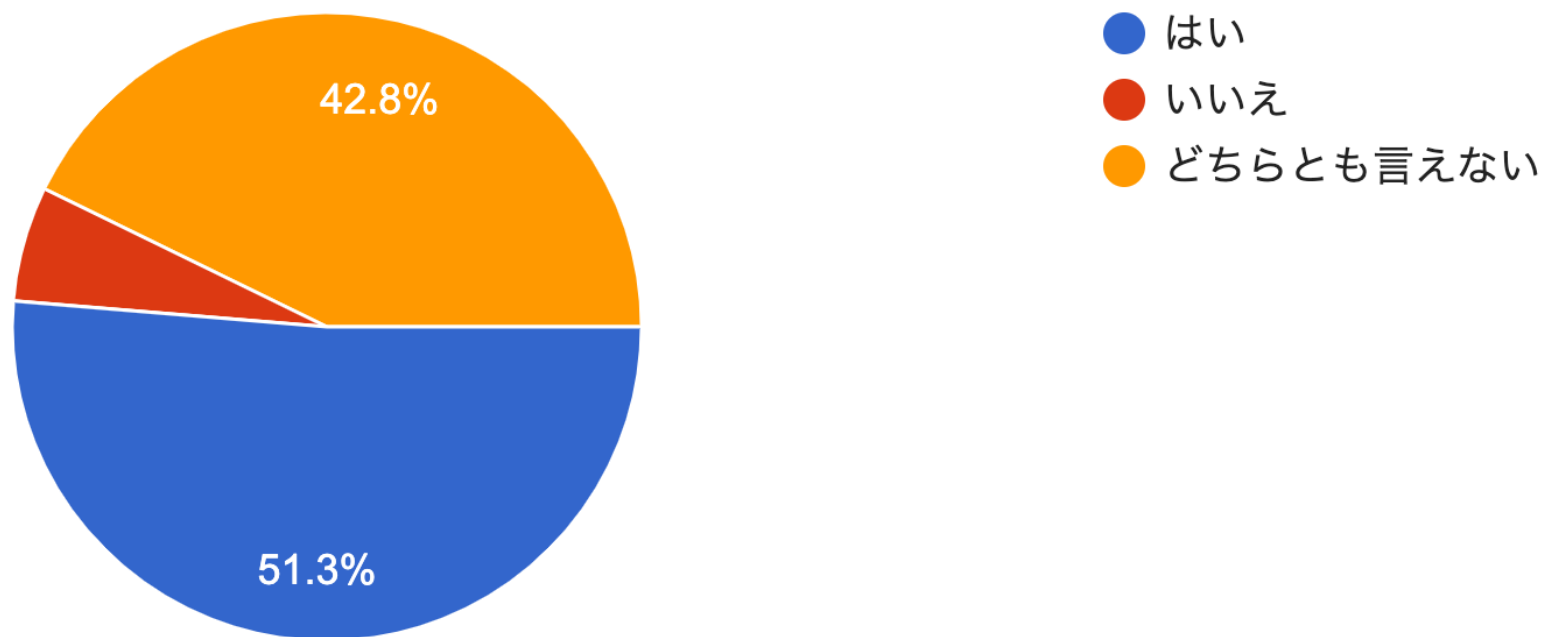
研修の質に不満

対面研修の希望

活動内容が不明確

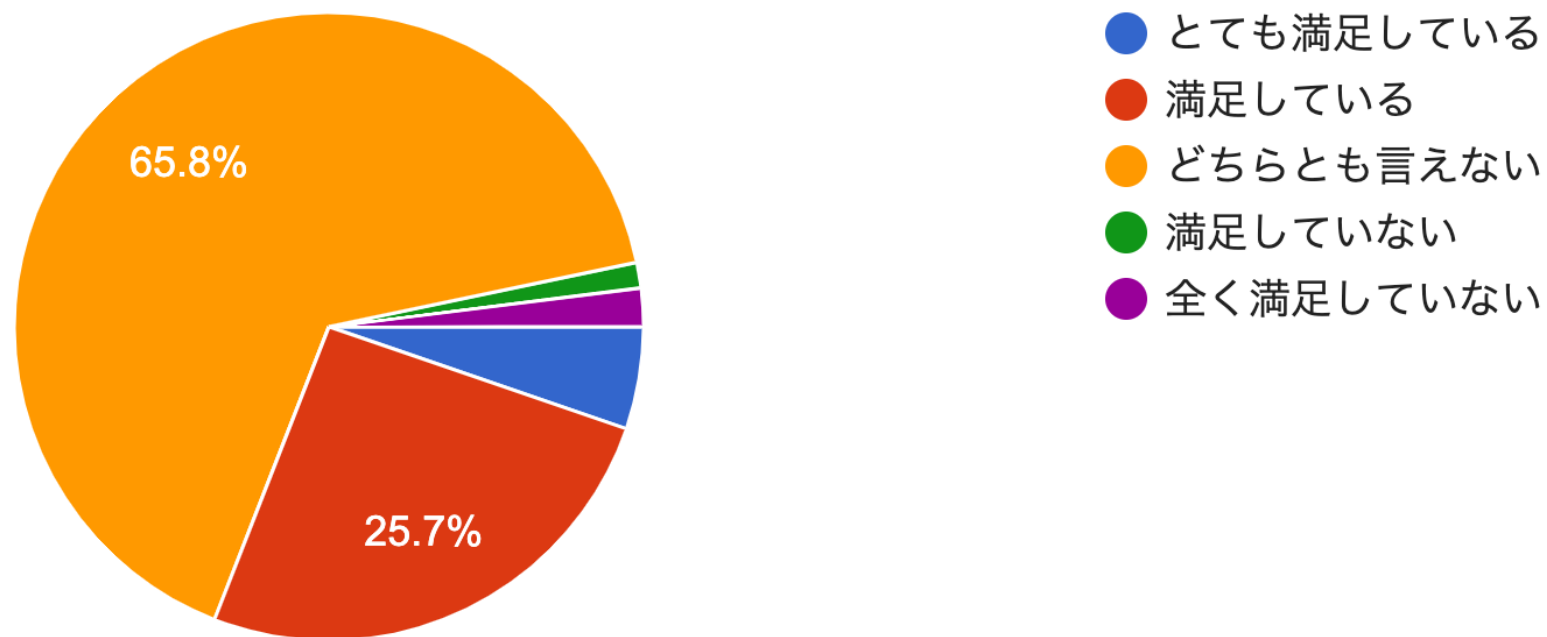
そもそも参加できていない

29.兵庫県理学療法士会が発信する情報（研修会案内、広報誌、メール）は分かりやすいですか
152 件の回答



「わかりやすい」 51.3% 「どちらとも言えない」 42.8%

30.他府県と比較して兵庫県理学療法士会の活動内容にどの程度満足していますか
152 件の回答



「どちらとも言えない」 65.8% 「満足している」 25.7%

肯定的な意見

無料研修が多い
費用負担が少ない
研修の頻度や内容が豊富
参加しやすい
アーカイブ配信がある。

否定的な意見

大阪など他府県の方が研修が
体系化され内容も充実してい
ると感じる。
活動内容の比較ができない。

32.東播磨支部の今後の活動についてご意見・ご要望がありましたらご記入ください

24 件の回答

全体として、会員の多くは団体の運営や研修会に感謝しつつも、学習機会の多様化（特にオンライン研修の充実）と研修内容の魅力向上を求めている意見がありました。

また、表面的なアンケートでは変わらないというご意見もあり、東播磨支部が会員の抱える本質的な課題（臨床能力低下や職場環境の質など）に踏み込んだ活動を行うことへの期待も伺えました。

総括

POINT

01

専門性向上の意欲と組織の課題

理学療法士の専門性を高めるため、生涯学習制度に対する個人の意欲は高い。
しかし、それを支える所属先の体制が不十分である現状が見て取れる。

個人：

前期・後期研修中の割合は31.7%と年々増加傾向にあり、キャリアアップとして生涯学習制度を設定する割合も増えています。不安解消のための取り組みとしても、「研修会に積極的に参加」が最多。

所属施設：

登録理学療法士取得の必須項目である症例検討会の履修や、登録理学療法士取得そのものを目標に設定している施設が少ない。

総括



キャリアへの不安と生き抜くための視点

回答者の多くが、経済的な安定性と職場環境の将来性に大きな不安を抱いている。これに対し、個人としては専門性や経営視点を重視し、新しい働き方を模索している。

分類	要因/重視点	内容
最大の不安要因	経済・経営面	給与・待遇の将来性と病院施設の経営悪化や職場の減少が最多。
生き抜くための要素	専門性と柔軟性	1. 専門性の追求、2. 柔軟な働き方・適応力、3. マネジメント・経営の理解。
不安解消の行動	研鑽と新しい働き方	研修会への参加、自己学習・学術発表、副業・複業などの新しい働き方。

総括

POINT

03

支部活動への具体的な要望

学習機会の提供と実務に直結する情報提供、交流の場を強く期待している。

活動企画の希望:

3年連続で、1. 研修・講演会の開催、2. 診療報酬などの情報発信、3. 施設間連携。

研修形式のニーズ

オンライン研修：65.1%と大半が希望。内容は運動器疾患、呼吸器・循環器・代謝などの分野が求められている。

対面研修：治療手技、エコーなど画像診断、評価技術（触診）といった運動器の実践的・技術的なニーズが高い。

交流機会の希望:

領域別の情報交換会や他施設見学、合同研修会など、より専門的で密接な情報交換の場が求められている。